

2023
12
December
Vol.93

SNSで旬な情報を
投稿しています



YouTube



Instagram



LINE



Facebook



JAしまねびより

特集 島根県立農林大学校農業科を深掘り！



可一つけた
しまねのファーマーズ
Shimane farmers
三原 雅智さん
[出雲地区本部]

JALしまね 島根おおち地区本部版



みつけた しまものファーマーズ

Shimane farmers



三原さんに「西浜いも」を収穫していただき見せてもらいました



みはら 三原 まさとも 雅智さん(26歳)

今月は出雲地区本部。出雲市湖陵町で「西浜いも」の栽培に取り組む三原雅智さんにお話を伺いました。

祖父のあとを継ぎ、 ふるさとで新規就農

出雲市湖陵町では、日

本海に面した砂丘地の地質を生かした

農業が行われてい

ます。その代表が

サツマイモ。湖陵

町かんしょ生産

組合では「紅はる

か」「紅あずま」の

2種類を栽培してい

ます。サラサラと柔ら

かく水はけの良い土地で潮風

に吹かれて育つため、甘味が深いのが特徴。「西浜

いも」のブランド名で県内外に出荷されています。

三原さんは今年で26歳。生産組合の中で最年少の

メンバーです。就農したのは令和4年のこと。三原

さんは数年前まで飲食店に勤めていましたが、コ

ロナ禍で売上に打撃を受け、将来を考えるようになっ



同町特産の「西浜いも」



インタビューを受ける三原さん

たと言います。「地元の湖陵町で祖父が栽培していた『西浜いも』の農家をやろうと思いつきました」と三原さん。退職してすぐに大田市の島根県立農林大学校に入校。農業の基本を学び「西浜いも」の栽培を始めました。

「西浜いも」作りを断念した 農家の畑を活用

三原さんのおじいさんが所有していた畑は30アールほどで、生計を立てるには厳しい面積。そこで、周囲で離農した人に土地を借りたり譲ってもらったりして、50アールまで作付面積を拡大しました。お孫さんの就農をおじいさんは喜んだかと思いきや「嬉しそうな様子はストレートには見せませんでしたね」と振り返ります。三原さんは「でも、土地探りに協力してくれたら、



「西浜いも」の貯蔵コンテナ兼作業場と育苗ハウス

温度管理をしながら保存できる倉庫を調達してくれたり、全休にサポートしてくれました。行動で喜びを示してくれていたように思います」と話しました。

収穫量は増えたものの、畑が複数か所にあるため手がかかるのが悩みどころ。「祖父は除草剤を使っていなかったのだから試してみましたが、草取りが本当に大変！抜いても抜いても無限に生えてくるんですよ」と苦笑い。来年に向けて除草対策を検討中です。

面倒見の良い先輩農家たちに支えられる日々

取材時は11月中旬で、収穫期の終盤。1月頃まで調整作業と出荷が続く、2月に入ると育苗が始まります。4月は苗の出荷と畑の土づくり、5〜6月は植え付け、夏は除草と、一年を通じて忙しく過ごしています。趣味は自動車で、サーキットでのモータースポーツ観戦やドライブがリフレッシュタイムですが、最近はなかなか時間が取れていないそうです。



重量を量り規格ごとに仕分ける三原さん

就農をサポートしてくれたおじいさんは病に倒れ、今年はじめに逝去。そのため、現在はほとんどの作業を一人で行っています。三原さんは「もつと一緒に農業をやりたい。教えてもらいたいことがたくさんあったのに」。祖父がいなかったことが一番の困難かもしれません」と話しました。

就農2年目のルーキーである三原さん。まだわからないことも多く、畑に起こっている小さな異変に気づけないこともあるそう。そんなとき助けてくれるのが生産組合のみなさん。生産組合の集まりで相談に乗ってくれるだけでなく、畑に立ち寄ってアドバイスしてくれることも多いと言います。三原さんは「農家さんそれぞれ経験に基づいた独自の流儀があるため、多様な意見を吸収して成長していきたいです」と語ります。

「西浜いも」の魅力を広く発信し、仲間を増やしたい

やりがいを感じるのには、形の良い「西浜いも」が収穫できた瞬間。今年には猛暑の影響かやや小ぶりですが、まずまずの出来のようです。JAへの出荷と近隣の飲食店に卸す以外に、町内にある収穫シーズン限定の産直市場「どんとこい市場」でも販売。店内では焼きいもの調理も。焼き立てを食べたお客さんにおいしいと言ってもらえると「農業をやっているよかったです」としみじみ感じるそうです。

新たに開墾する土地を確保し、来年は70アールに拡大する予定。意欲に燃えつつ「西浜いも」生産の担い手として使命感も抱いています。「湖陵町も他の地域と同様に、農家が年々減っています。離農される方の畑をなるべく引き継いで、『西浜いも』を

絶やさないようにしたいと思っています。一人では難しいので、仲間を増やしたいですね。そのため農業の面白さを発信したいです」と意気込む三原さん。「西浜いも」の、そして湖陵町の農業の広告塔になるべく、市内のイベントや祭りなどにも参加し、魅力をPRしています。



来年に向けて拡大準備中の畑

プチっと情報!

西浜いも

「西浜いも」はとろけるような甘さと繊維質が少なくなめらかな食感が特徴！味付けなしで食べるのがおすすめ🍌三原さんお気に入りの食べ方は天ぷらと焼きいもだそう😊この機会にぜひ購入し、お試しください♪



農業科を深掘り!

島根県立農林大学校は、農林業を専門的に学ぶ学校で、農業の研修教育施設として昭和10年に前身となる道場が設立されたのが始まりです。

大田市に拠点を置く農業科には2年制の「有機農業専攻」「野菜専攻」「果樹専攻」「肉用牛専攻」及び1年制の「短期養成コース」があり、現在86人が農業技術や経営などについて学んでいます◆

今月号は、そんな次代の島根県農業をリードする期待の星たちが集う“島根県立農林大学校農業科”について深掘りしていきます。



野菜専攻の
学生の皆さん

実習を重視したカリキュラムで 実践的な人材を育てる

島根県立農林大学校の最大の特徴は、就農を見据えた実習を重視した実践教育。午前は座学で基礎から専門的な知識を習得し、午後は座学で得た知識を基に作付から出荷まで学生が主体的に行う実習に取り組んでいます。

また、同校は全国に先駆けて有機農業を専門的に学ぶ「有機農業専攻」を設置しました。その他にも、社会人経験者を対象にした「短期養成コース」、自営就農を目指す2年生を対象にした「就農準備コース」など、時代やニーズに合わせた研修内容を取り入れ学ぶ環境を整えています!

↑ここに注目!↑ 「短期養成コース」

農業科には2年制の4専攻とは別に、1年間で農業経営者に必要な知識と技術を学ぶことができる「短期養成コース」が設けられています。

社会人経験者など県内での自営就農が明確な方を対象としたコースで、卒業後すぐの就農に向けて安心して学べます。自身の就農ビジョンに合わせて必要なカリキュラムを選び、一人一人に合った知識と技術を習得できることが特徴です。

農業に必要な 資格・免許の取得を支援

学生の希望に合わせて、計画的に資格・免許が取得できるよう支援しています!たとえば…

- ・フォークリフト運転技能講習
- ・車両系建設機械運転技能講習
- ・けん引免許
- ・狩猟免許(わな猟)
- ・家畜人工授精師
…などなど

ほとんどの学生が 島根県の農業を担う職業へ

卒業後の進路は、自営就農や雇用就農、JAなどの農業団体や農業関連企業への就職などさまざま。近年は、自営就農と雇用就農へ進む学生が増加傾向にあり、令和4年度の卒業生では8割を占めています。また、雇用先で数年間技術や知識を学び、独立して自営就農を目指す学生も増えています。

在学中に、関係機関を集めた就農ガイダンスや2年次に行う長期インターシップなどを通じて自身が目指す将来像を明確にすることで、学生が希望する就農・就職を支援しています。

島根県立農林大学校

農林大の一日

学校生活を深掘り!

8:50~10:20

10:30~12:00

12:00~13:20

13:20~14:50

15:10~16:40

~17:00

午前中は講義中心

● 昼休み・課業準備 ●

● 午後は実習中心 ●

● 課業整理 ●



JALまねの青年組織「島根県農協青年組織協議会」による講義も実施。役員らが農業者・経営者の先輩として経験談や組織活動などについて熱く伝えます🔥



農大祭がとにかく楽しい!

授業の他にも、毎年7月に行われる農大祭や中国ブロックの農大生との交流会、スポーツ大会などなど学生主体の行事が盛りだくさん🌟今年、4年ぶりに通常開催した農大祭では、学生が育てた農畜産物の販売や模擬店などを実施。農大祭を待ち望んでいた大勢の人が訪れ大盛況だったそうです😊また、敷地内には寮や食堂を完備。充実した学校生活が送れます!



和牛肉の販売も大人気♥



学生の声

果樹専攻 2年
ふじはら かなと
藤原 叶翔さん (20)

祖母がブドウや野菜を栽培する農家で、まずは高校3年間で野菜について学びました。進路先を考えているときに農大のパンフレットを見て、学んだことのない果樹について勉強してみようと思い入学を決めました。

現在は、卒業研究のテーマにしているシャインマスカットの摘粒方法について研究結果のまとめ作業をしています。農大で楽しいと感じるのは、機械が好きなのでさまざまな機械に触れられること。資格もたくさん取りました。

卒業後は、雇用就農を予定中です。将来的には自営就農を目指していますが、数年間は働きながら技術力を高め、祖母の持つブドウハウスを修繕したり、樹を改植したりしていきたいです。

祖父母が有機農業に取り組む農家で、自分が継ごうと農大に入学しました。

有機農業専攻では、農薬を使わず病害虫被害を回避する方法や有機質資材を使った作物の栽培方法などを学びました。この2年間でピーマンやキュウリ、ナスなど10品目くらい栽培しましたが、やっぱり収穫する時は達成感があって楽しい瞬間ですね。

卒業後は、祖父母のいる雲南市で自営就農します。有機農業で良い野菜を作ることはもちろん、関係機関や地域の方にもたくさんお世話になるので、コミュニケーションを取りながら良い関係性を築いていきたいです。

有機農業専攻 2年
ごうはら りゅうと
郷原 龍人さん (19)



島根県立農林大学校からのお知らせ

島根県立農林大学校の令和6年度一般入試の募集が始まります。将来就農を目指している方、農業を学びたい方の出願をお待ちしています😊

令和6年度一般入試概要

● 募集人数及び修業年限/農業科: 20名程度・2年制4専攻(有機農業、野菜、果樹、肉用牛)
・1年制短期養成コース

林業課: 10名程度(2年制)

● 出願期間/令和6年1月5日(金)~1月25日(休) 17時必着

● 入学試験/日時: 令和6年2月13日(火) 9:30~16:00

場所: 島根県立農林大学校本校(大田市波根町970-1)

内容: 筆記試験(志望理由書、一般教養、小論文)及び面接試験

※志望理由書は出願時に提出、短期養成コースは一般教養試験は行わない

● お問い合わせ/島根県立農林大学校 TEL: 0854-85-7012

入試情報の詳細はこちら



農業の基礎から経営者として必要な知識・技術までしっかり学べます!



島根県立農林大学校
角森 章子 校長

JAしまねの石川寿樹組合長ら本店常勤理事は、JA自己改革の一環として、地域の担い手・大型農業法人・集落営農組織等を訪問し、今後のJA運営に反映させるため各所で組合員の皆さまの貴重なご意見・ご要望を伺っています。



現場の声を
聞きたい

組合長が行く！



今月の
訪問先

JAしまねいわみ中央地区本部管内

- 株式会社小松ファーム
- 石橋園芸・石橋農園



巡回の様子を収めた動画はコチラ



小松ファームのコマツナ

今回は、株式会社小松ファーム、石橋園芸・石橋農園を石川寿樹組合長ら本店常勤理事が訪問し、現場の「生の声」を伺いました。小松ファームは、浜田市弥栄町で有機JAS認定を取得したハウス58棟や露地で小松菜やホウレンソウなど有機葉物野菜を中心に栽培されています。代表取締役の小松原修さんとは、地元である弥栄町を想い就農したことや有機野菜の販売環境の変化、有機栽培における害虫の駆除方法、物流の2024年問題などについて意見を交わしました。また、昨年からは、新たにニンジンの露地栽培に挑戦。県内にニンジン産地がなく、給食やスーパーは県外から仕入れていることに着目し、労力が少ないことから試験的に始めました。今年からGPS搭載の機械を導入し、本格的に栽培されることをお話いただきました。



ハウスで集合写真を撮影



小松原さん(右)から有機農業について説明いただきました



活発に意見を交わす進さん(左)と石川組合長(右)



進さん(左)と隆弘さん(右)から同園芸・農園の概要についてお話いただきました



ハウスで集合写真を撮影

石橋園芸・石橋農園は、同市金城町で園芸を父親の石橋進さんが、農園を息子の石橋隆弘さんが経営されています。同園芸・農園は、寄せ植え用として人気が高いガーデンシクラメンや島根県アジサイ研究会の一員として島根県オリジナルアジサイ5品種、野菜・花苗などを生産しています。進さんと隆弘さんには、各品目の出荷スケジュールやアジサイ栽培を始めたいきっかけ、ハウスを増設中であることなどを説明いただきました。また、JAの依頼でキャベツや県オリジナル野菜「あすっこ」の苗づくりを受託していることに触れ、隆弘さんは「自己負担で資材を準備しているため、余剰苗に対して助成があると助かる」と話されました。





topics 1

令和5年度島根中央子牛共進会を開催



J Aしまねは11月2日、松江市の島根中央家畜市場で令和5年度島根中央子牛共進会を開催しました。県内東部地区から選ばれた【しまね和牛】雌子牛39頭が出品され、改良の成果や生産者の飼養管理技術を競い合いました。

子牛は月齢順に第1区と第2区に区分。各区の首席から選ばれるグランドチャンピオンには雲南市の藤原英利さんの出品牛「ゆり」号が、第1区の首席には安来市の倉井公子さんの出品牛「ひみさくら4」号が輝きました。

グランドチャンピオンの「ゆり」号は第2区に出品。同区の審査主査を務めた全国和牛登録協会島根県支部の小林健宣支部長は「体ののびやかさや体上線、横からみた各部位のなめらかさなど均称面が抜群で理想的な発育だった」と講評しました。藤原さんは「初めての出品でグランドチャンピオンとなり驚いている。関係者の皆さんの支えや指導のおかげです」と話しました。



グランドチャンピオンに輝いた「ゆり」号と藤原さん（左）

その他の主な受賞者は次のとおり。

- ◆ 第1区▽次席＝堀江一夫（雲南市）▽三席＝勝田律江（奥出雲町）
▽四席＝吉川重義（奥出雲町）▽五席＝大塚寛之（飯南町）
- ◆ 第2区▽次席＝渡部雅弘（飯南町）▽三席＝柴田慎二（安来市）
▽四席＝山田多美子（飯南町）▽五席＝（農）錦織ファーム（雲南市）

topics 2

持続可能な農業・農村の実現と食料安全保障の強化へ緊急集会を開催



島根県農政会議とJ A島根中央会は11月8日、出雲市のラピタウェディングパレスで持続可能な農業・農村の実現と食料安全保障の強化に向けた緊急集会を開きました。県議会議員や農政会議役員、J Aしまね役職員ら約180人が参加。農業者代表者らが現場の現状や国に対する意見・要望を訴え、食料・農業・農村基本法と関係施策の具体化に向けて意思集結を図りました。

当日は、J A全中農政部農政課の高塚明宏調査役が情勢報告として、同法の見直しに向けたJ Aグループの取り組みを報告。その後、3人の農業者が意見表明しました。

島根県農協青年組織協議会の古川敬会長は「自助努力では乗り越えられない課題に対し、国は現場の声をしっかり反映させ早急に構造転換を図ることが必要だ」と表明。同協議会の伊藤慎治副会長は「10年、20年を見据えて農業者が夢と希望を持って営農活動を続けていける方向性を示してほしい」と訴えました。

島根県畜産女性ネットワークの砂流裕美子代表は「私たちが作る農産物の価格は誰が上げてくれるのか」と先行きの見えない現状を伝えました。

J Aしまね女性部の高橋美佐子部長が集会宣言を読み上げ、参加者は満場の拍手で採択しました。



集会宣言する高橋部長

topics 3

5県集落法人等連絡協議会サミットを開催



大分、高知、広島、山口、島根県の集落営農法人などの県協議会は11月9日、益田市で「集落営農法人の役割と必要性～ひとづくり・ものづくり・ちいきづくり～」をテーマに令和5年度5県集落法人等連絡協議会サミットを開きました。各県の集落営農法人や関係機関ら約230人が参加し、持続可能な集落営農の実現に向け各県の先進事例を共有しました。

事例発表では、島根県からは邑南町の農事組合法人ファーム布施が、集落行事を通じて農繁期の労働力を確保する体制を整えたことを報告。地元住民や転出者らを支えた田植え後の懇親会、収穫祭、研修会などを開くことで世代間の交流と郷土愛を深め、農地の維持管理への理解も促していると伝えました。

また、国への提言も採択し、提案事項には経営規模が小さい法人が雇用創出や所得拡大に向けて広域連携組織を設立する際の支援などの20項目を盛り込みました。1月に農水省へ要望する予定です。

翌10日には、1987年に全国初の集落営農型法人として設立した津和野町の農事組合法人おくがの村を視察した他、東京大学大学院の鈴木宣弘教授による特別講演も行いました。

島根県集落営農・法人ネットワークの糸賀盛人会長は「中山間地域を守らなければ、日本の農業と食料は維持できない。地域現場から訴えていきたい」と力を込めました。



事例発表をするファーム布施の松崎寿昌理事



想いをひとつに✿ しまねの女性部!

隠岐女性部

「JAしまね隠岐女性部は、現在6名の部員が一致団結し「楽しく・やる気!」を合言葉に活動に取り組んでいます。新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、女性部活動も徐々に以前の姿を取り戻しつつあります。

最近の活動では、道の駅ごいせ仁摩や石見銀山資料館、大田市大森地区での研修旅行を実施しました。農業生産や販売活動の知識習得の他にも、各地域を守り発展させていく取り組みについて学びました。研修旅行で得たことをSDGsの活動につなげていこうと部員一同、気持ちを高めました。

また、年3回開催される隠岐家畜市場では、少しでも隠岐の郷土料理を知ってもらいたいという気持ちから、市場関係者の皆さんへ隠岐の食材をふんだんに取り入れたお弁当を作っています。

今後も、隠岐女性部の活動を広く知ってもらうことで新しい仲間を増やし、新型コロナウイルス感染症の対策もしながら活動していきたいと思えます。

仲間と・地域と・他組織と・次代と

JA女性組織3カ年計画
「JA女性 想いをひとつに かなえよう」
の実践2年目です。

つながろうみ まもろうみ かかわろうみ
の3つの具体的目標を掲げ活動します。



一所懸命青年連盟

JAしまね出雲青年連盟

JA YOUTH

いまがわ じゅんぺい
今川 順平さん



地産地消に取り組み、
農業を通じて、
地域に貢献して
いきたい

JAしまね出雲青年連盟佐田支部（以下、農青連）に加入している今川順平さんは、父親とともに出雲市佐田町で黒毛和牛の繁殖牛21頭を飼い、牛のひづめの手入れを行う削蹄師もしている畜産農家。生まれた子牛を9か月程度飼育し、子牛市場で肥育農家や繁殖農家へ販売しています。

削蹄師は県内ではおよそ10人程度と少なく、削蹄を行うために県外から島根に来る人もいるなど貴重な存在となっています。

牛がとても大好きだという今川さんは「物心ついた時から自宅には牛がいて、学校から帰るとすぐに牛舎へ行って牛を撫でたり、エサをあげたりしていました。牛がない生活は考えられないくらいです」と語りました。

現在は佐田支部の盟友として、農青連活動に積極的に参加しています。今川さんは「若手の農家が少ない中ですが、活動を通して盟友との関係を深め、助け合える仲間を増やしていきたいです」と話しました。

あなたもチャレンジ! 家庭菜園 菜園の土壌管理

野菜の種類に合わせた土づくり

家庭菜園では多くの種類を栽培しますので、それぞれの特性に合わせた土壌管理が必要です。

連作と輪作

同じ土地に同じ野菜を連続して作ることを連作といいます。しかし、連作すると生長に障害が出る野菜があります。連作障害の原因は多様ですが、病害によるものが最も多く、次いで土壌の悪化によるものとなっています。

エンドウは一度作ると、7年は作れません。トマト、ゴボウなどは5、6年、インゲンマメ、サトイモなどは3、4年、キュウリ、ホウレンソウなどは1、2年です。カボチャ、タマネギ、サツマイモのように連作しても障害の出にくい野菜もあります(表1)。

同じ科に属する近縁な野菜は似た性質を持っているため、病害虫と肥料の吸収が共通しています。そのため、連作すると土に生息する病害虫が増え、微量でも必要な肥料成分が不足して生長を妨げることがあります。

そのため特性の異なる野菜を上手に組み合わせた一定の順序で作付け(輪作)をしましょう。

野菜の適性酸度

雨が多い日本はカルシウム(石灰)やマグネシウム(苦土)が流れやすく、酸性土になりがちです。野菜の生育に適した弱酸性(pH 6.0~6.5)とするためにカルシウムとマグネシウムを含む石灰資材を投入

します。酸性土が改良されると土壌微生物の働きが活発となって、有機物の分解を早める効果もあります。

野菜の種類によっては酸性を好むものもあり、野菜の種類に適した酸度(pH)に調整することが大切です。ジャガイモ、スイカはpH 5.0~5.5でよく育ちます。一方、ホウレンソウ、タマネギは特に酸性に弱く、発芽してもしばらくすると枯れてしまいます(表2)。酸性土壌ではアルミニウムイオンが溶け出し、ホウレンソウなどの根を阻害するからと考えられています。

酸性土壌の矯正

土の酸度を調べる診断キット(図1)や、土に直接差し込んで測定する土壌酸度測定器があります。石灰資材を過剰に与えると微量元素の吸収を妨げる恐れがあるため、測定値に応じた石灰資材を施します。施用量は土壌の種類によって異なりますが、一般的にpHを1上げるには粒状の苦土石灰では1平方m当たり150~200gです。なお、石灰資材は窒素肥料や窒素分の多い堆肥と一緒に施すと、アンモニアガスが発生し、窒素分が逃げてしまいます。そのため石灰資材と窒素肥料を同時に与えてはいけません。種まきや植え付け2週間前に石灰資材をまいてよく土と混ぜておき、1週間前に化成肥料と堆肥を施用します。

表1 野菜の休載年数

連作障害の出にくい野菜	休載年数(目安)	野菜の種類
カボチャ、タマネギ、ニンニク、サツマイモ	1,2年	キュウリ、ネギ、ホウレンソウ、ラッカセイ、ジャガイモ
	3,4年	インゲンマメ、サトイモ、ナガイモ
	5,6年	トマト、ハクサイ、ゴボウ
	7年以上	スイカ、ナス、エンドウ

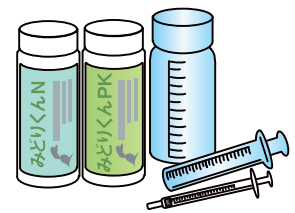
平野暁「作物の連作障害」(農文協、1985年)より引用、一部改変

表2 酸性に強い野菜と弱い野菜(例)

種類	酸性への適応性	pH(目安)
スイカ、ジャガイモなど	酸性に強い	5.0~5.5
インゲンマメ、スイートコーン、ダイコン、サツマイモ、サトイモなど	酸性にやや強い	5.5~6.0
キュウリ、トマト、ナス、エンドウ、キャベツ、ブロッコリー、ニンジンなど	酸性にやや弱い	5.5~6.5
ホウレンソウ、アスパラガス、タマネギ、ゴボウなど	酸性に弱い	6.0~7.0

藤原ら「新版土壌肥料用語辞典」(農文協、1998)などより作成

図1 土壌診断キット



理事会情報 (10月30日開催)

【協議事項】

- ①西いわみ地区本部 葬祭利用料変更に伴う葬祭会館及び葬祭具利用管理規定の改定について
- ②職制規定の一部改正について
- ③令和5年9月末決算について

- ④「マネー・ロンダリング等への対応に関する規則」等の一部改正について
- ⑤出資口数の減少(減口)の承認について
- ⑥行方不明組合員等の脱退手続きに係る組合員資格の確認について

2023 秋の祭典

11月上旬から管内各地区で産業祭が開催され、農林産物品評会の実施や青年連盟、女性部なども出店し賑わいました。また、桜江支店ではグラウンドゴルフ大会を同時開催しました。



第45回 川本町産業祭

11月5日(日)

第36回 桜江町産業祭 「桜江いきいき祭り」

11月11日(土)・12日(日)



**桜江支店
グラウンドゴルフ大会順位** (敬称略)

優勝	船津 慎二
準優勝	竹下 政信
3位	山下 嘉雄
4位	伊達 正博
5位	鈺 静夫



第36回 桜江いきいき祭り 農林産物品評会入賞者発表

(敬称略)

品名	金賞	銀賞	銅賞	特別賞
白ねぎの部				小松 隆司
ごぼうの部			丸山 伸司	小松 隆司
ながいもの部				
里芋の部			静川 美子	
出荷の部	モロッコインゲン 酒井 靖夫	ピーマン 山田 博	キャベツ 小松 隆司	しいたけ 小松 隆司
菜園の部	じゃがいも 階本 誠一	ニンジン 細川 はつみ 白菜 佐々木 啓裕	大根 細川 はつみ	
果実の部	レモン 堀 優子	みかん 酒井 勝美 ゆず 酒井 勝美	みかん 佐々木 啓裕 ゆず 大谷 初子	柿(珍品) 岩崎 久廣
穀類の部	玄米きぬむすめ 川崎 泰孝			
その他の部				あけび 酒井 勝美

第19回 美郷町産業祭 「みさとふるさと祭り」

11月12日(日)



美郷町産業祭農林産物品評会入賞者

(敬称略)

品目名	出品者名
白ねぎ	有井 昌晃
自然薯	尾原 豊
白菜	浅原 玲子
きゅうり	竹下 雄司
大根	品川 眞寿枝

品目名	出品者名
レタス	道畑 俊男
ショウガ	道畑 俊男
里芋	尾原 豊
白ねぎ	イニョマン・ジュニアルタ
白ねぎ	横倉 大介
ダンボールじゃがいも	美郷町デイサービスセンターつくし苑
ミニトマト(アイコ)	安田 仁司



品目名	出品者名
ピーマン	浅原 玲子
さつまいも	大和小学校2年生
柿	下手 住夫
ウコン	烏田 正輝
白菜	平岡 敏恭
キウイ	景山 春芳
さつまいも	梅田 信雄
白ねぎ	加島 初美
ブロッコリー	安田 仁司
ショウガ	窪田 幸子

令和5年度JA島根おち管内 子牛共進会開催

11月
7

今年管内で産まれた子牛を一堂に集め「令和5年度JA島根おち管内子牛共進会」を石見畜産センターで開催しました。

この共進会は島根おち管内産牛の更なる優良雌牛の選出を目的に開催しています。当日畜産センターには、十二頭が出品され、西部農林水産振興センター家畜衛生部長外5名の審査員により個体・比較審査などの厳正な審査が行われ、各賞が決定しました。

特選賞上位の子牛は保留され、地域の畜産に貢献されることを期待しております。



首席：尾原恵美子さん愛牛 ひこぼし号



【受賞者】

順位	氏名		受賞牛
首席	美郷町	尾原 恵美子	ひこぼし号
2席	邑南町	森田 富士夫	さくらあん号
3席	邑南町	(合) かしまや実業	ひちたき2114号
4席	邑南町	寺本 武光	のこ号
5席	川本町	岡田 正明	さつきざくら号

年金グラウンドゴルフ大会

11月
15

島根おちち地区本部統括支店では、JAに年金口座をご指定いただいている管内の方を対象とした年金グラウンドゴルフ大会を邑南町いわみスタジアムにて開催しました。

コロナ禍で3年見送り、ようやく今年9回目の開催となったこの大会は、組合員相互の親睦と健康増進を目的に企画し、高齢化する地域社会のなかで組合員、地域住民、JAが一体となって、健康づくり、生きがいづくりを目指して開催しています。

当日は、管内の各地区より87名の参加をいただきました。秋冷えるグラウンドでしたがホールインワンを出す参加者も多数おられ、日頃の練習の成果を発揮しておられました。参加者は真剣に、また良いショットの後には声を掛けあうなど、プレーを楽しみながら親睦を深めました。結果は次のとおりです。(敬称略)



優勝：若竹 もと子 (石見) 【写真中央】
準優勝：田中 義雄 (桜江) 【写真左】
第三位：反田 忠士 (桜江) 【写真右】



令和5年度納税表彰式

11月
14



島根おおち農業青色申告会前会長の椿徹様が、令和5年11月14日に島根県西部県民センター2階大会議室にて行われた令和5年度納税表彰式において、申告納税制度の普及発展に努められた多年にわたる功績に対して浜田税務署長より感謝状をいただきました。島根おおち農業青色申告会では引き続き、税務に関する知識を深めるため研修会を企画していきます。



納税表彰式

島根おおち 白ネギ部会視察研修

11月
10

島根おおち白ネギ部会で全農アグリウエスト株式会社へ視察研修に伺いました。白ネギの栽培に使用する「専用肥料」について講義をいただきました。また、肥料工場と土壌分析についても見学を行いました。白ネギの専用肥料を使用することで、品質向上と追肥作業の省力化が図られ、生産効率の向上が期待されます。島根おおち白ネギ部会部会長有井昌晃さんは「専用肥料を使用することで、栽培により集中が出来ます。品質の向上を図り、良質な白ネギの栽培に努めます」と次年度の栽培にむけて、心強いお言葉をいただきました。



菌床しいたけ 出荷目合わせ会

11月
21

島根おおち菌床しいたけ生産組合(上田文雄会長)と島根おおち地区本部は、邑南町中野農業団地センターにて出荷目合わせ会を開催しました。当日は、選別の際「これはどうか？」と、判断に悩むしいたけを持ち寄り、出荷の規格を確認しました。指導に当たった広印広島青果株式会社と株式会社米子青果の担当者からは、「いつも品質が安定したしいたけを出荷いただいている。これから冬場の需要期に向けて、多くの量を出荷してもらいたい」と期待を込めお話いただきました。生産組合では12の生産者が菌床しいたけを生産し、広島、山陰方面の市場や地元産直市、Aコープに出荷しています。



出荷の規格を確認されている生産者

お茶試飲即売会の 開催

11月
26

江ノ川茶業振興協議会(川崎泰孝会長)は、「道の駅インフォメーションセンターかわもと」にて江津市桜江町の住江茶業組合で生産されたお茶の試飲即売会を開催しました。

試飲即売会では、今年の秋に収穫した茶葉で加工された「ほうじ茶」を試飲していただき、4種類のお茶を販売しました。少し肌寒かったこの日、即売ブースに立ち寄られたお客様は「あったまる。美味しい」とお茶を手にとられ、川崎会長は「江ノ川のお茶は、自然豊かな環境で育った美味しいお茶です。もっとたくさん飲んでほしい」と自信を込めて声掛けをされていました。

住江茶業組合のお茶は「道の駅インフォメーションかわもと」の他、「道の駅サンピゴこうつ」などで販売されています。



島根おうち農政研修会の開催

11月
25

島根おうち農政会議協議会（山中康樹会長）とJAしまね島根おうち地区本部は、石見支店会議室に於いて農政研修会を開催し、38名が出席されました。

研修会に先立ち山中会長から「今回の研修は、農政諸課題に対する認識を高め、農家が直面している状況を国、県、各市町、JAに訴え、生産者と関係機関が一体となった取り組みを進めることが重要である」と趣旨を説明され、服部幸信本部長からはJAが現在取り組んでいる有機栽培や米粉用品種の栽培等についての情勢報告がされました。

研修会では国政報告会として、島根県第2区選出の高見やすひろ衆議院議員から物価高騰対策について、30年間変わっていない食料・農業・農村基本法の見直しについて、今後の担い手不足対策としてスマート農業の必要性等、丁寧にお話をいただき「島根からの声を反映できるように全力で働きかけをしていきます」と力強い言葉をいただきました。



国政報告会 高見やすひろ衆議院議員



研修に先立ちあいさつする山中会長



ゆとり倶楽部第7回講座開催

11月
15

ゆとり倶楽部の第7回講座は、邑南町矢上の宮本昭枝さんにクリスマス用の「寄せ植え」を習いました。初めに植木鉢に入れる鉢底石、培養土、肥料の量や順番、必ずウォーターベースを設けることなど鉢植えの基本と、植え付けるゴールドウエスト、パンジー、ビオラなど7種類の植物それぞれの特性と管理方法、植え付ける時のポイントを聞いたあと、好みの苗を選び、鉢を壁際に置くか、四方から観賞するかを決め、植物の成長を考慮してバランスよくレイアウトし植え付けました。仕上げに金、銀の糸やクリスマスオーナメントを思い思いに飾り付けて完成しました。最後に冬場の水やりについて聞き、講座を終了しました。





JAしまね 島根おおち地区本部 令和6年度水稲・園芸作物振興計画

農業振興基本方針

「食と農を基軸とした地域に根ざした協同組合」として、相互扶助の理念に基づき、島根おおち地区本部の特色である自然環境と地理的条件を活かした農業振興を強化するとともに、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に向けて取り組みを行います。

1. 水稲…みどりの食料システム戦略（石見高原ハーブ米）を基本とし販売に結びついた米生産の取り組み
2. 園芸…県域推進6品目を中心とした栽培体系の確立と所得確保、水田フル活用に向けての取り組み
3. 地域…①鳥獣害について市町・猟友会・島根県・JAで対策を実施
②担い手経営体や担い手の経営安定に向けての取り組み

1. 水稲の振興

【販売に結びついた米生産の取り組み】

- 1) 特別栽培米「石見高原ハーブ米コシヒカリ」の振興（邑南町）
- 2) 特別栽培米「石見高原ハーブ米きぬむすめ」の振興（管内全域）
- 3) 特別栽培米「つや姫」の振興（管内全域）
- 4) 石見高原ハーブ米新規生産者及び増反生産者増反分
……レッドクローバー・クリムソンクローバー種子代金1/2助成
- 5) 追肥労力を削減できる追肥料の実証圃

【地力増進対策による品質及び収量向上に向けた取り組み】**新規**

土壌改良材の購入助成（10%） 曆に記載している基準使用量が対象
ミネラルG・ケイカル・サンライム・ミネリッチ・田んぼの守・ミネガード・カキテツ・ホスピタ
令和5年9月～令和6年5月まで 令和6年産の栽培に使用した土壌改良材
※申請用紙の提出が必要となります。

2. 園芸の振興

令和6年度の園芸支援策を作成しました。作付や生産拡大にあたっては以下の支援策がありますので、営農生活ブロック各事業所までご相談頂き、ご活用ください。

- ※1基本方針：県域6品目（白ねぎ、ミニトマト、たまねぎ、アスパラガス、キャベツ、ブロッコリー）の推進
- ※2基本方針：島根おおち重点振興作物（白ねぎ、なす、ピーマン、ミニトマト、ブロッコリー、たまねぎ）の推進

品目	振興策	具体策	助成
		※白ねぎの面積換算は ミニねぎ8枚/a 白ねぎ6枚/a※	
白ねぎ	面積拡大(出荷量増大)にむけた対策	10a以上作付け者へ苗助成 ※苗60枚以上 新規作付け苗助成(2a以上) ※苗12枚以上(予算の範囲内)	500円/箱 1/2
	施設利用対策	出荷調整施設利用料助成(規格条件有)(予算の範囲内) ※資材費は除く	3L、2L規格 1/3 L3規格 1/4
	新 専用肥料助成	白ねぎ専用BB肥料L500・V540	購入金額の10%
	ナス	新規生産・増反対策 新 専用肥料助成 新 接ぎ木苗助成	支柱購入助成(予算の範囲内) パッケージ1号 接ぎ木苗購入助成 昨年度同本数以上の購入苗
ミニトマト	アンジェレ苗助成	新規・増反苗助成	1/2
	新 接ぎ木苗助成	接ぎ木苗購入助成 昨年度同本数以上の購入苗	10円/本
ピーマン	作付拡大対策	JA支柱・ネットセットの購入助成 新規・増反(予算の範囲内)	1/2
	新 専用肥料助成	パッケージ1号	購入金額の10%
ブロッコリー	10月出荷に向けた対策	灌水資材助成(動力は除く)(予算の範囲内)	1/3
	新 専用肥料助成	春作ブロッコリー一発・秋作ブロッコリー一発	購入金額の10%
たまねぎ	機械化対策	機械レンタルにかかる支援(予算の範囲内)	1/4
ぶどう	ぶどうの振興	良品質なぶどうの生産に係る技術指導・集出荷場の検討	
菌床しいたけ	年末需要対策	10月～1月光熱費助成(予算の範囲内)	50円/出荷kg
花卉	作付振興対策	出荷箱購入助成(予算の範囲内)	1/3
出荷野菜全般	土壌改良対策	ミネラルG粉・粒 フレコン 購入助成 ※300kg/10a上限	購入費10%
パーク堆肥助成	出荷野菜土づくり対策	出荷野菜バラ堆肥助成(2t単位購入) 対象商品：ぐんぐん有機パーク入り、ぐんぐん有機A	税込1,650円/t

※申請用紙の提出が必要となります。

※JAの出荷実績を対象とします。

【その他の取り組み】

- ①白ねぎ：出荷量増大をかがげ取り組みます。消費者交流会を実施
- ②白ねぎ：管理機の貸し出しの実施
- ③たまねぎ：ドローンを活用した防除の研究



水稲 令和6年産に向けての品質向上対策

～今一度！ご確認をください～

品質向上（高温登熟による白未熟粒の発生を抑制する）対策

1. 基本技術の徹底

常態化する登熟期間の異常高温に対応するには、土づくりや水管理を始めとする基本技術を今一度確認し確実に実践するとともに、これまで以上の細やかな管理も必要となる。

本年の品質低下を踏まえた対策は以下のとおりであるが、特に、登熟期間において根の動きが弱まると養水分の吸収が低下するため、根域の確保や活性維持に努める。

(1) 深耕や有機物の施用

本田初期から根の健全な発達を促すため、耕深15cmを目標に耕起を行い適切な作土深を確保する。また、良質な有機物を積極的に施用し、透水性や保水力といった物理性を改善する。なお、有機物を施用した場合は、本田中期までの水管理として間断かん水や中干しを特に適切に行い、土壌の還元化を抑制する。

(2) 土づくり資材の積極的な施用

ケイ酸は、受光体勢の改善により下位葉の光合成能力を高めることで、その枯れ上がりを抑制する。これにより下位葉からはデンプン合成基質が根へ供給され、根の活性が維持される。

鉄は、水稲生育期間中において、稲わらの急激な分解により土壌中が還元状態となった時に発生する有害な硫化水素ガスを無害化し、根への障害を抑制する。

これらの成分を含む資材の施用は、後述の登熟期間における水管理と相まって、根からの水分吸収を高め、葉からの蒸散を活発にさせる。その結果、葉温や穂温の上昇抑制が期待できる。

(3) 登熟期間における適切な水管理

登熟期間においては、本田初期から成長した根の活性を維持するため、早期落水を避け、間断かん水を可能な限り続ける。また、飽水管理は、間断かん水より収穫作業に備えた地耐力の向上が可能となる。また、地温の上昇を抑制する効果が高く、根の活力低下が小さいとの報告がある等有効な技術と言える。

なお、気象庁から高温やフェーン現象に関する情報が発出された場合は、特に田面が乾いていないように注意する。

(4) 適期収穫

収穫時期は、青味粉率が10～15%になった時を適期とする。

登熟期間が高温で経過し、品質低下が予想される場合は、収穫、乾燥・調製用機械の掃除等準備を早めに行い、面積が大きく収穫作業に日数を要する生産者は、青味粉率が15%に達したものをから順次収穫する。

2. 作付品種の転換

平坦部において品質向上が難しい地域では、「コシヒカリ」から同熟期で高温登熟性の高い「つや姫」、また熟期が遅いため高温を回避しやすく、実需者ニーズの高い「きぬむすめ」への品種転換が有効である。

また、新品種として導入が進む「つきあかり」は、農産物検査では2等が多くを占めており（令和5年産米検査実績（JAしまね）より）、平坦部において1等が高く望めないものの、多収により売上額の確保が可能となる。さらに、「コシヒカリ」より成熟期が6日程度早く収穫作業が分散できるため、選択枝の一つになる。

令和5年度特別号 農産技術情報より抜粋

和牛情報



令和5年11月子牛市場成績表

隠岐、西部“反発”、中央“続落”

本県11月の子牛市場は、県全市場（隠岐、西部、中央）で開設し841頭の取引があり、平均価格は隠岐359,906円（前回比4千円高）、西部501,723円（前回比15千円高）で“反発”、中央472,533円（前回比9千円安）で、“続落”の取引となりました。

隠岐市場では年3回の開設のため上場牛の月齢、体重にはバラツキがありましたが、以前よりバラツキは少しずつではありますが少なくなりました。しかし、4市場で極端な発育の差がありました。購買者からは「特に初期、中期飼料のマニュアルを参考にしながら与え、しっかりとした牛に仕上げしてほしい。市場開設月を考慮した繁殖計画も必要」との意見がありました。また、極端に日齢の若い牛については育成期間が長いために、飼料高騰のあおりを受け、大きく価格が低下しました。

西部、中央市場の上場牛は、全体に、日齢の割に発育の悪い牛、しっかりと飼育管理がしてあり伸びのある牛と価格差が顕著に表れていました。

枝肉相場においては、景況感がなかなか回復せず、枝肉相場も改善していない中で引き合いはまだ弱い状況です。

補記

先般、東京食肉市場で年に一度の大イベントである、令和5年度全国肉用牛枝肉共励会が開催されました。全国からえりすぐられた500頭の牛の頂点に地元島根県の【松永牧場】が2年連続、4回目の名誉賞を獲得されました。これを契機に、『しまね和牛』に更なる明るい光が点ることを切に期待したいところです。

県外移出率

雌 ▶ 55.56% 去勢 ▶ 37.96% 合計 ▶ 45.50%

		頭数	最高価格	最低価格	平均価格
中央市場	メス	95	667,700	193,600	448,777
	又キ	143	753,500	259,600	488,315
	合計	238			472,533
島根おおち	メス	8	657,800	193,600	474,513
	又キ	17	753,500	372,900	499,400
	合計	25			491,436
瑞穂	メス	2	657,800	559,900	608,850
	又キ				
	合計	2			608,850
羽須美	メス				
	又キ				
	合計	0	0	0	0
石見	メス	2	521,400	484,000	502,700
	又キ	2	469,700	381,700	425,700
	合計	4			464,200
川本	メス				
	又キ	5	753,500	411,400	583,220
	合計	5			583,220
邑智	メス	3	463,100	193,600	361,533
	又キ	8	375,400	429,000	496,925
	合計	11			460,000
大和	メス				
	又キ	1	372,900	372,900	372,900
	合計	1			372,900
桜江	メス	1	488,400	488,400	488,400
	又キ	1	374,000	374,000	374,000
	合計	2			431,200

ポカポカ! ボタンを押すだけ! 速暖! ヒーター内蔵の温熱ベスト

約15秒で

首・背中・腰に
繊維状の
ヒーター
内蔵!

約15秒後にはポカポカ!

約5時間
使用可能

使い方カンタン! 2ステップ

ステップ1 ステップ2

バッテリーを内ポケット
の電源コードにつなぐ 左胸の
電源ボタンを押す

光るヒートスイッチ

温度調節は3段階。
光るので夜でも
分かりやすい。

専用バッテリー
申込番号 75305
送料込 税込価格 3,990円

プロ
ゴルファー
尾崎直道さん
もおすすめ!

ツアー優勝経験、賞金王を2度獲得
日本で唯一しかない永久シールド権を持つ
※2020年8月時点

ブラック/メンズ

ポケット付

ベストは
手洗いOK
充電時間
3時間

ブラウン/レディース グリーン/メンズ

スピードヒート「温熱ベスト」 IK22			
送料込 税込価格 14,990円			
レディース(女性用)		メンズ(男性用)	
サイズ	ブラック	グリーン	ブラウン
M	75281	75285	75289
L	75282	75286	75290
LL	75283	75287	75291
3L	75284	75288	75292
M	75293	75297	75301
L	75294	75298	75302
LL	75295	75299	75303
3L	75296	75300	75304

レディース(女性用) (約cm)		メンズ(男性用) (約cm)	
身長	胸囲	身長	胸囲
M	79-87	96	34
L	88-94	103	36
LL	93-101	110	38
3L	100-108	117	40
M	166-175	88-96	98
L	96-104	102	41
LL	104-112	106	43
3L	112-120	112	45

◎素材:表地/ナイロン100%、裏地/ナイロン100%、中わた/ポリエステル100%、サイド/ポリエステル95%・ポリウレタン5%、バッテリー/専用充電式リチウムイオンバッテリー ◎セット内容:本体、専用充電式バッテリー、充電アダプター、取扱説明書 ◎仕様:左右胸ポケット(ファスナー付)、左内ポケット(バッテリー用)、前ファスナー開閉 ◎充電アダプター-電源電圧=AC100~240V ◎充電時間約3時間 ◎充電アダプターコードの長さ(約)/1m ◎1年間保証(電気系統のみ) ◎ベスト/中国製、バッテリー/台湾製

※充電時間、連続使用時間は20℃の環境で確認しています。充電状況や地域、気温などの環境により変動します。

ご注文はJAしまね各事業所で承ります

瑞穂事業所 ☎ 83-1134
川本事業所 ☎ 72-0330
桜江事業所 ☎ 92-8025

羽須美事業所 ☎ 88-0121
邑智事業所 ☎ 75-1861

石見事業所 ☎ 95-1224
大和事業所 ☎ 82-2557

年末年始のATM稼働について

12/30 (土曜日)	12/31 (日曜日)	1/1 (元旦)	1/2 (火曜日)	1/3 (水曜日)	1/4 (木曜日)
9:00~20:00 土曜営業	9:00~20:00 祝日営業	9:00~20:00 祝日営業	9:00~20:00 祝日営業	9:00~20:00 祝日営業	8:45~20:00 通常営業

年末年始の業務について

【給油所・LPGセンター】

店 舗	時間	12月27日	12月28日	12月29日	12月30日	12月31日	1月1日	1月2日	1月3日	1月4日	1月5日	1月6日	1月7日
		水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
瑞穂SS	開店時間	通常営業				8:30	休み		8:30	8:30	8:30	通常営業	8:30
	閉店時間					17:00			17:00	17:00	17:00		17:00
井原SS	開店時間	通常営業				8:30	休み		8:30	8:30	8:30	通常営業	8:30
	閉店時間					17:00			17:00	17:00	17:00		17:00
市木SS	開店時間	休み	通常営業	休み	通常営業		休み		通常営業	休み	通常営業		
	閉店時間												
阿須那SS	開店時間	通常営業			8:30	休み			通常営業		休み		
	閉店時間				12:00								
日和SS	開店時間	通常営業			9:30	休み			通常営業		休み		
	閉店時間				12:30								
日貴SS	開店時間	8:00	8:00	8:00	8:00	8:00	休み		8:00	8:00	8:00	休み	
	閉店時間	18:00	18:00	18:00	18:00	14:00			17:00	17:00	17:00		
宮内SS	開店時間	通常営業			休み				通常営業		休み		
	閉店時間												
LPGセンター	開店時間	通常営業			休み				通常営業		休み		
	閉店時間												

【店 舗】

店 舗	時間	12月29日	12月30日	12月31日	1月1日	1月2日	1月3日	1月4日	1月5日	1月6日	1月7日	1月8日	1月9日
		金曜日	土曜日	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	月曜日	火曜日
口羽店	開店時間	9:00	9:00	休み							9:00	9:00	
	閉店時間	18:00	17:00								17:00	18:00	
矢上店	開店時間	9:30	9:30	休み				9:30	定休日			9:30	
	閉店時間	18:00	18:00					18:00				18:00	
日貴店	開店時間	9:00	9:00	9:00	休み		9:00	9:00	9:00	定休日	9:00	9:00	
	閉店時間	18:00	18:00	14:00			17:00	17:00	17:00		18:00	18:00	
大和店	開店時間	9:00	9:00	9:00	休み			9:00	9:00	定休日	9:00	9:00	
	閉店時間	18:00	12:00	12:00				18:00	12:00		18:00	18:00	

【配送センター】

	12月25日	12月26日	12月27日	12月28日	12月29日	12月30日	12月31日	1月1日	1月2日	1月3日	1月4日	1月5日	1月6日
	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
各事業所 配送受付	通常どおり		通常どおり (1月5日配送分)			休み				通常どおり (午前中まで 受付: 1月5日配送)	通常 どおり	休み	
配送	通常配送			配送休止		休み				配送 休止	通常 配送	休み	



米支援ご協力のお礼

11月13日(月)～17日(金)に女性部が取り組みました『米一握り運動』に対しまして、女性部員の皆様をはじめ多くの皆様方のご協力のお陰をもちまして、島根おおち管内において
232.1kgの玄米を集めることができました。

皆様のご協力誠にありがとうございました。

JAしまね島根おおち女性部 部長 森光 美佐子



フレミズ部会 「幸せのたねたんぽぽ」研修

視察研修

10月
28

フレミズ部会(村上ヨリ会長)は、広島県へ視察研修に出かけました。当日は天候に恵まれ、まず安芸高田市の「湧永満之記念庭園」を訪ねました。この公園は500種類のバラの他、たくさんのお庭園があり、部会員は広い園内を楽しそうに散策し、写真撮影をしたり、薬草園では、植えてある植物と名札、効能を見比べて「へえ、こんな効能があるんだ」などと興味深く見学しました。続いて三次市の「トレッタみよし」へ移動し、産直コーナーで豊富に陳列された野菜、加工品、手芸品を見学したあと、トレッタ内の地元食材を使ったバイキング・レストランで食事し帰途につきました。

調理実習

11月
25

11月にはJA中野農業団地センターでハムとウインナーを作りました。ハムは、鶏肉、豚肉、牛肉ミンチを使い、粘りが出るまでしっかりと練り2等分して、一方はそのまま、一方には刻んだローズマリーを混ぜ込み、二人一組で息を合わせ充填機から袋に300gずつ絞って出してクリップ止めしました。また、ウインナーはイノシシ肉をミンチにして刻んだショウガとローズマリーを混ぜ込み、豚の腸に詰めました。双方とも70～75℃で40分～60分ポイルし完成しました。メンバーは「帰って食べるのが楽しみ」「すごく面白かった。また作ろうね」と再会を約束しました。



川本支部大忙しの11月

産業祭で野菜の即売

11月
5

川本支部は、川本町産業祭で白菜、里芋、西条柿などの野菜や手芸品などを特設テントで販売しました。前日の午後に商品を持ち寄り、一品一品に丁寧に値付けをしました。当日は天候も良く多くの方に会場にいただき、野菜は早い時間に完売しました。普段あまり見かけない「干しずいき」や「獅子柚子」などもあり、来店者からは「この野菜はどう調理するんですか?」などの質問もあり、部員が調理法の説明をするなど、来店者とのふれあひもでき、国産国産の取り組みもできました。



生活研修の開催

11月
24

生活研修は、三島管理棟で開催しました。前半は『家の光』の記事「わたし仕様のエンディングノート」を活用し、ルーズリーフや大塚ノートの使ったエンディングノートの研修を企画総務部の唐溪職員から受けました。後半は、「かんたん！草木染め」と題して部員の坂田マチ子さんが講師になり、草木染めに取り組みました。坂田さんから草木染めの手順やポイントなどを聞いた後、水洗いした布に輪ゴムを使って絞りを作り、タマネギの皮を煮出した染液で染めました。輪ゴムを外すのに苦戦しましたが、きれいに染め上がりました。坂田さんは「自分で工夫して、袋や帽子、ハンカチなどに活用してほしい」と話されました。



西部3JA女性部交流会

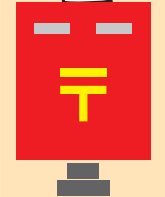
11月
17

島根おうち、いわみ中央、西いわみの西部3地区の女性部員が参加し「西部3JA女性部ふれあい研修会」を開催しました。この研修会は、西部の女性部が力を合わせて女性部活動を盛り上げていくことを目的に始まり11年を迎えました。今年度は島根おうち女性部が当番となり、研修会の企画、運営を行いました。

当日は、矢上交流センターに集合し、モルックとお米の重さ当てゲームを行いました。モルックは、初めて体験する方が多かったのですが、すぐにルールを覚え、楽しくプレーしました。お米の重さ当てゲームは、各地区対抗で行い、変動するデジタル秤の数字に歓声が上がリ、大盛り上がりでした。午後は場所を移動し、家の光協会 稲村沙織氏を講師に『家の光』12月号別冊付録「得するお金10の習慣」を使い、生活習慣の改善により家計が変わることや、得するお金〇×クイズなどでお金について学んだ後、2016年『家の光』1月号に掲載された「箸置き」を千代紙で作りました。参加されたみなさんは始終笑顔で、笑い声の絶えない一日となり、地区本部を超えて親交を深めました。今後も引き続き交流を図り、良い関係を築いていきたいと考えています。



お便り紹介



今月も皆さんからのおたよりがたくさん届いています。ありがとうございます。その他、JAに対するご意見・ご要望などもお寄せください。

◇10月7日の、アンパンマンと交通ルールを学ぶに孫も参加しました。とても楽しかったようです。楽しく交通ルールが学べるような企画ありがとうございました。

瑞穂支店管内 Iさん 60代

●ご来場ありがとうございます。お孫さんに喜んでいただけただけで幸いです。いつまでも楽しい思い出として残ってほしいです!!

◇秋の味覚「島根あんぼができるまで」ととても興味深く読みました。食べたいと思います。

石見支店管内 Tさん 60代

●西条柿はそのまま食べると渋いですが、熟したり、干したりすると甘くなるのは不思議ですね。子どもの頃、おやつとしてよく食べました。軒先にのれんのように吊るされた干し柿を懐かしく思い出します

◇農業を頑張っておられる方々の頑張りが伝わってくる記事が多くて励みになります。私は、大きな事はできませんが、孫たちが喜んで食べてくれるのがうれしいです。

桜江支店管内 Oさん 60代

●一生懸命作られた作物を、お孫さんたちが喜んで食べられるのは嬉しいですし、とても励みになりますね。これからも農業頑張ってくださいね!!

◇20年前に植えた冬桜が今年も咲きました。紅葉や銀杏の葉が色づくとき咲き始め、3月頃までとてもきれいです。一足早く春が来たような気持ちになります。

川本支店管内 Mさん 70代

●冬咲きの桜があるのですね。ときどき晩秋から冬に咲いている桜を見ると、「何か勘違いをしたのかな?」と思いき、桜に大変失礼でした。桜さん「本当にごめんなさい!!」

フ　　フ　　フ　　フ　　12月　　シ　　サ　　ン　　ウ　　ン　　ヨ　　ウ

遂に来月から始まる『新NISA』——

かつてここまで『税制優遇』された制度が、他にあったらどうか……

いや、ない！

新NISAで資産運用をすれば

特長①

運用で得られた利益が
無期限で非課税

特長②

つみたて投資枠:120万円/年
成長投資枠:240万円/年

さあ、新NISAで資産運用の第一歩を踏み出そう!!

【新NISAのお問い合わせ先】

JAしまね 瑞穂支店 (0855) 83-1803

JALしまね

※この記事は、投資知識の普及啓発を目的としたものであり、特定の商品の売上の勧誘を目的としたものではありません。

来店感謝デー

12月20日(水)

島根おおち地区本部 全支店で
来店感謝デーを開催します。

今年1年の感謝の気持ちを込めて、
各支店でプレゼントをご用意して
皆様のご来店をお待ちしております。





年金びより

今年度2回目となる年金受給者日帰り旅行を総勢109名、4日間にわたり行いました。

私は、初日の10/27に添乗させていただきました。

当日は時間帯により曇や雨が降りましたが、日頃の行いが良く(?)降り強い時間帯は、ちょうどバスの車内や屋内で過ごすことができました。

櫻井家可部屋集成館「奥出雲の名勝」

初日は、まだ紅葉が始まっていなかったのですが、11/7、8には少しずつ色づき始めており、秋を感じる事ができたようです。



道の駅酒蔵奥出雲交流館

お酒の試飲を楽しまれる方や、お土産品の品定めをされる方...たくさんあって何を買おうか迷うほどでした。

日本酒の製造工程で産出される米ぬかを使った「レジ袋」・美肌成分を使った「フェイスマスク」などもありました。



玉峰山荘「宴会」

皆様お酒なども楽しみながら召し上がられました。

お漬物に見慣れない茎があり、従業員の方にお伺いすると蓮根の茎とのことでした。聞くとところによると、お土産コーナーで販売されていたそうで、すごく美味しかったので買って帰りたかったです。



舞茸奥出雲「直売所」

到着すると舞茸の試食コーナーで舞茸を頂き、工場見学もさせていただきました。

1株の大きさがキャベツ大の舞茸をたくさんお土産に買われていました。私も舞茸ソテーにして家族で楽しみました。



木次線乗車 (JR三井野原駅⇒⇒JR出雲横田駅)

初日の27日は一時的な悪天候のため、JRの信号にトラブルがあり、残念ながら列車に乗車することができませんでした。代わりに出雲坂根駅でスイッチバックの説明を現地ガイドからしてもらいました。

11/1以降の実施日では乗車はできましたが、11/23に『おろち号』の運行終了が決まっていたためか、普通列車でも立席が出るほど超満員の日もありました。



奥出雲おろち号
1回でいいから乗って
みたかったです...



乗車するはずだった
木次線の列車



次回の年金旅行は、来年の春に実施ができるよう頑張ります!お楽しみにお待ちくださいませ。今月号で『相談会でよくある相談内容』について掲載する予定でしたが、2月号で掲載いたします。今年も1年間「年金びより」をご覧いただきありがとうございました。

1月年金相談会 桜江支店 1/20(土)9:00~12:00



年金に関する疑問・質問は
お気軽にご相談ください

JALしなね 島根おおち統括支店 金融課 TEL.0855-83-1803

1月の行事予定



1月4日(木) **仕事始め**

1月22日(日) **女性部と役職員の対話集会**

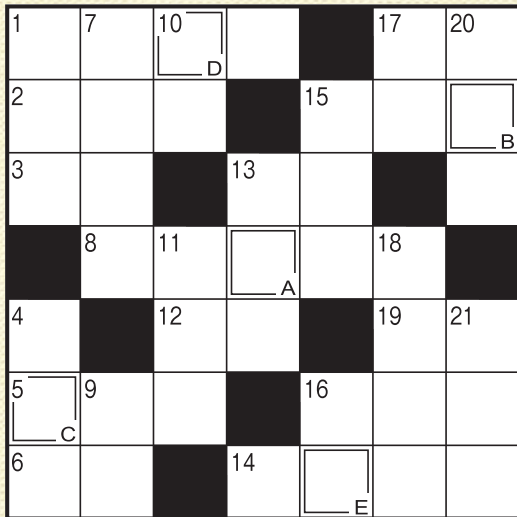
1月の外勤日

18日(木)・19日(金)・20日(土)



二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

出題 ● ニコロ



答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

タテのカギ

- ①大学入学共通テストの理科の科目の1つ
- ④キウイやポンカンの生産量が日本一の県
- ⑦エッセーともいいます
- ⑨かつお節や昆布で取ります
- ⑩ガラガラとうがいをして洗うもの
- ⑪ゆでた麺をざるにあげて行きます
- ⑬大股の人は広めです
- ⑮カメヤカッパの背に付いています
- ⑯——や硯(すずり)を用意して書き初めをした
- ⑰カラオケで楽しむもの
- ⑱——の計は元旦にあり
- ⑳旧暦1月の異称
- ㉑見張ること。——カメラ

ヨコのカギ

- ①おせち料理にも使うニシンの卵巣の加工品
- ②旅行前に——ブックを買った
- ③俳人が名作を生み出した地に建てられていることも
- ⑤北を向いたとき西になる方向
- ⑥丁寧というご飯です
- ⑧横綱を先導して土俵に上がります
- ⑫セイウチの口からよっきり
- ⑬農地——、道路交通——
- ⑭DNAが含まれる体の設計図。——操作
- ⑮猫が中で丸くなっているかも
- ⑯不要物を可燃、——、資源ごみに分別した
- ⑰彼女は——を言わず彼を外に連れ出した
- ⑱エレベーターの表示では「B」

応募要項

● 応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。

● 賞品

正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

● 当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

● 宛先・締切

〒696-0222 邑智郡邑南町下田所277
JAしまね 島根おおち地区本部 総務課 「クイズ」係
2024年1月5日（金）（当日消印有効）

◆ 先月号の答え ◆

「シクラメン」



川柳の広場

最優秀賞

誉め上手みんな笑顔にする妙技

出雲市 北村 功様

優秀賞

八冠を達成してもシャイな棋士

安来市 斎藤美重子様

何を着よう女が迷う服の数

奥出雲町 堀江 英子様

ありがとう今日も感謝の幕下ろす

出雲市 佐野美和子様

佳作

止り木の駆でみつけた旬の食
法事終え心やすらか日が終る
草と虫戦い続く里住まい
私は我人は人よと割り切れず
親衆も皆スサノオとなる神楽

松江 後藤 竹子様
出雲市 青山 孝子様
江津市 山形ゆうき様
隠岐の島 上川 晃一様
兵庫 小田 慶喜様

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！

「家の光」1月号定価 922円
ご購入はお近くのJAへお問合せください。



JAしまねびよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。（最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句）1月号は俳句を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

応募方法
俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、JAしまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

あて先
〒690-0887 松江市殿町19-1
JAしまね ふれあい福祉課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
FAX：0852-67-7708
Eメール：fureai.hon@ja-shimane.gr.jp

最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。



・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。

知って得する！ 農業者年金



終身年金で
安心！

農業者の方は、国民年金の上乗せの公的な年金

「農業者年金」に加入して安心で豊かな老後を！

農業者なら誰でも入れる「終身年金」です！

一定の要件を満たす方には、
月額最大 **1万円**の保険料補助

保険料は**全額社会保険料控除の対象**
など、生涯を通じて大きな節税効果！

詳しくは…
<https://www.nounen.go.jp>

※農業者年金に加入できる方の要件は以下の通りです。

- ・年間60日以上農業に従事している方で、
- ・国民年金第1号被保険者（60歳未満）又は、
国民年金の任意加入者（60歳以上65歳未満）

※詳しくは、お近くの農業委員会、又はJAへ！



全国の旬のおいしさをお届けするJAグループの頒布会



年1回のお申込みで、毎月カタログからお選びいただいた商品をお届けします。
毎月旬の味覚が届く1年間をお楽しみください。

果物、野菜、お肉といった国産農産物や、それらを使ったお惣菜やスイーツに加え、
全国各地の名産品やお花も取り揃えています。旬の果物の味を楽しむ、遠方の名産品を旅行気分を楽しむ、お花を見て楽しむなど、様々な楽しみ方が可能です。



チャンスは2回!

全国で合計600名様に抽選で
「鮭といくら醤油漬」をプレゼント!

景品は
こちら



1 年間利用者キャンペーン

2024年度「旬鮮倶楽部」を年間通じて
12か月以上、**2024年1月31日(水)**
までにご注文いただいた方。 **抽選で 300名**

2 WEBアンケートキャンペーン

2024年度4月お届け商品に同封する文書に記載の
二次元バーコードまたはURLからアクセスし、
WEBアンケートにご回答いただいた方。 **抽選で 300名**

「旬鮮倶楽部」のカタログのご希望、ご質問、お申し込みはお近くのJAへお問合せください。

人参ライスとリースサラダ



コメント

- ・人参が苦手な方でもこれなら食べられること間違いなし！人参パワーをいただきますよ！
- ・家にある調味料で簡単にできるドレッシングです！さっぱりしているのでどんな野菜にも合います。

アレンジ

- ・鶏肉や玉ねぎを入れて炊飯すれば、チキンライスにもなります。
- ・ベビーリーフの代わりに水菜やレタス、ゆでたブロッコリー、リボン状に薄くスライスした大根や人参もOK！

材料 (4人分)

- ◆人参ライス
米……………2合
人参……………1/2本
コンソメ……………小さじ2
刻みパセリ……………適量
- ◆リースサラダ
ベビーリーフ……………2袋
生ハム……………8枚
スモークサーモン……………4枚
キャンディーチーズ……………8個

作り方

- ◆人参ライス
①人参は皮をむいてすりおろす。
②炊飯器に洗米した米を入れ、少し硬めの水加減にする。
③②にコンソメを入れて、ひと混ぜしたら①のすりおろした人参を加えて炊飯する。
④炊き上がったら、大きく混ぜて皿に盛り、パセリを散らす。
- ◆リースサラダ
①大皿にベビーリーフをリースのように盛る。
②生ハムは半分に折り、スモークサーモンと組み合わせて、バラの花のようにくるくる巻く。同様に全部で8個作る。
③①のリースの上に②とキャンディーチーズを彩りよくのせる。
④Aの調味料を混ぜ合わせてかける。

材料 (4~6人分)

- 合挽肉……………700g
- 卵(S)……………2個
- パン粉…1カップ(45g)
- 牛乳……………50cc
- 玉ねぎ(大)……………1個
- バター……………10g
- ウスターソース…大さじ2
- ブランデー……………大さじ1
- 塩……………小さじ1.5
- こしょう……………少々
- ケチャップ……………大さじ3
- ウスターソース…大さじ1
- 赤ワイン……………大さじ1
- しょうゆ……………小さじ1
- ブロッコリー……………1株
- ミニトマト……………5~10個

作り方

- ①玉ねぎはみじん切りにし、耐熱皿入れ、その上にバターをのせて軽くラップをかけて、レンジ(600w)で6分加熱して冷ましておく。
- ②パン粉は牛乳にひたして、湿らせておく。
- ③合挽肉を50度のお湯につけて、ザルにあげ、手で押して水気をしっかりきる。(余分な脂を除くことで、胃にやさしい仕上がりになります。)
- ④ボウルに①②③、卵とAを入れ、手でよく混ぜる。
- ⑤天板にクッキングシートを敷き、④を細長いかまぼこ型にまとめ中央に置く。
- ⑥Bを混ぜ合わせ、⑤の肉の表面にかけて、指で全体に塗り広げる。
- ⑦180度に熱したオーブンで40~45分間焼く。
- ⑧竹串を刺して、澄んだ肉汁が出ればOK！
- ⑨オーブンから取り出し、粗熱が取れたら、1~2cmの厚さに切って、ゆでたブロッコリー、ミニトマトと一緒に盛り付ける。

ミートローフ



コメント

- ・混ぜて焼くだけ！あとはオープンにお任せ！簡単レシピです。
- ・身近な食材で、見た目豪華な演出ができるミートローフは、年末年始の集まりにぴったり！

アレンジ

- ・塩を減らして味噌を混ぜると、コクが増し和風味になります。
- ・具材はゆでた人参やいんげん、カリフラワー、ゆで卵、黒オリーブなどを入れると断面が華やかです。

健康散歩

私たちの身体は年齢を重ねると、アルコールの影響を受けやすくなります。その理由は、体内の水分量の減少や胃粘膜の老化などにより、アルコールの分解・吸収機能が低下するためです。若い人と同じ量のお酒を飲んでも血中アルコール濃度が高くなる傾向があるため、高血圧や脳卒中のリスクも高まります。また、年を取ると認知機能も低下し、自分の適量が把握できず飲みすぎてしまうケースも少なくありません。

一般的な「お酒の適量」とはどのくらいなのでしょう？個人差はありますが、厚生労働省が推奨する適切な飲酒量とは、一日平均で純アルコール摂取量20g程度とされています。例えば、ビール(5%)中瓶1本、酎ハイ(7%)350ml1本、ワイン(12%)グラス2杯、日本酒(15%)1合、焼酎(25%)100ml1杯、ウイスキー(40%)ダブル1杯です。

お酒のはなし



また、お酒の適量とは別に次のような点も注意が必要です。

- みんなが同じように飲めるわけではない
日本人の約40%の人がアルコールを分解する機能が弱く、約4%の人は全くお酒が飲めないと言われています。飲めない人のためにノンアルコールや清涼飲料を用意しておく気遣いも忘れずに。
- お酒の失敗は取り返しがつかないことも
お酒を飲むことによって悪い方向に人格が変わるようであれば、周囲が確実に離れていきます。また、公共の場所で酔って暴言を吐いたり、他人に絡んだりなどの迷惑行為は法律で禁じられています。

これから年末年始を迎え、お酒を飲む機会が増えていきます。身体に優しく、誰もが楽しいお酒の席になるようにしましょう。

